

第1部 世帯と世帯員の状況

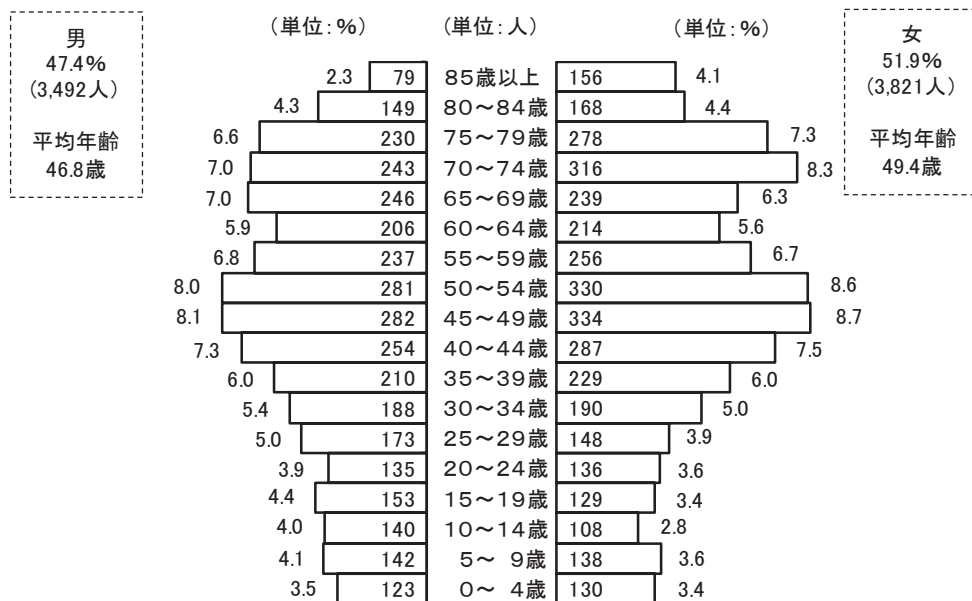
第1章 集計対象者の性・年齢階級及び地域

本章では、集計対象者の基本的属性について述べる。

1 集計対象者の性・年齢階級

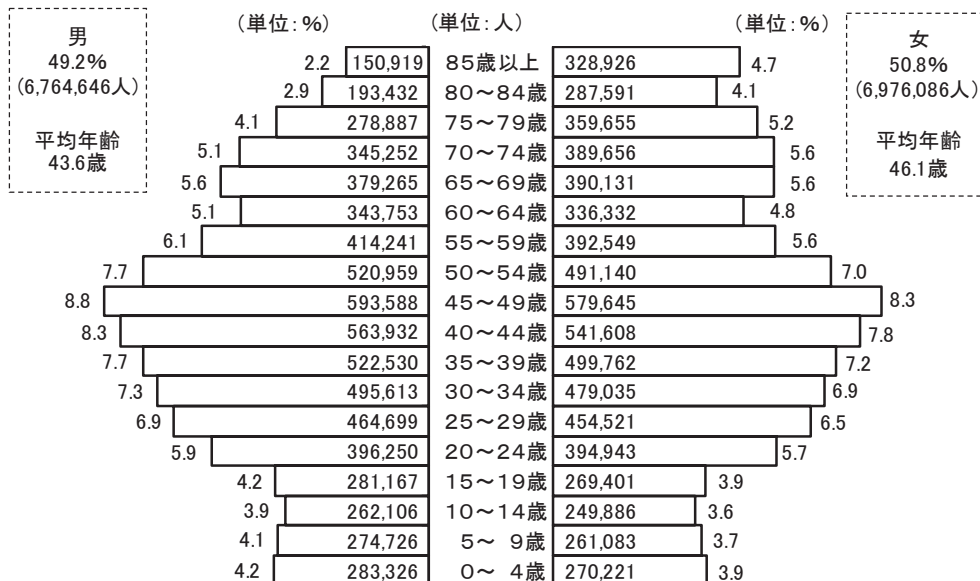
集計対象者7,369人の世帯員の性別をみると、男性47.4%、女性51.9%、平均年齢は男性46.8歳、女性は49.4歳となっている。(図I-1-1)

図I-1-1 集計対象者の性・年齢階級



(注)・男性47.4%、女性51.9%で合計が100%にならないのは、性別無回答の人がいるため
 ・男性3,492人、女性3,821人には、それぞれ年齢無回答の人を含むため、内訳の合計と一致しない。

《参考》住民基本台帳による東京都の世帯と人口（平成31年1月1日）（総務局）



2 地域（二次保健医療圏）

居住地域は、区部が 68.6%、市町村部が 31.4%となっている。（表 I-1-1）

表 I-1-1 地域（二次保健医療圏）

単位(世帯)

	総 数	区 部 計	区部							市 町 村 部 計	西 多 摩	南 多 摩	北 多 摩 西 部	北 多 摩 南 部	北 多 摩 北 部	島 し よ
			区 中 央 部	区 南 部	区 西 南 部	区 西 部	区 西 北 部	区 東 北 部	区 東 部							
総数	100.0 (3,283)	68.6 (2,253)	7.4 (244)	7.4 (242)	8.7 (285)	9.0 (296)	14.6 (479)	10.6 (348)	10.9 (359)	31.4 (1,030)	2.4 (80)	10.6 (349)	4.9 (160)	7.9 (260)	5.5 (181)	- (-)
該 当 地 区			千代田区、中央区、港区、文京区、台東区	品川区、大田区	目黒区、世田谷区、渋谷区	新宿区、中野区、杉並区	豊島区、北区、板橋区、練馬区	荒川区、足立区、葛飾区	墨田区、江東区、江戸川区		青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村

※ 二次保健医療圏：

特殊な医療を除く入院医療を確保するため、病院の病床の整備を図るべき単位（療養病床及び一般病床の基準病床数を算定する単位）であると同時に、医療機関相互の連携を図り、専門的保健サービスとも連携して、都民に包括的な保健医療サービスを提供する圏域のこと。

第2章 世帯の状況

本章では、集計対象 3,283 世帯の状況について述べる。

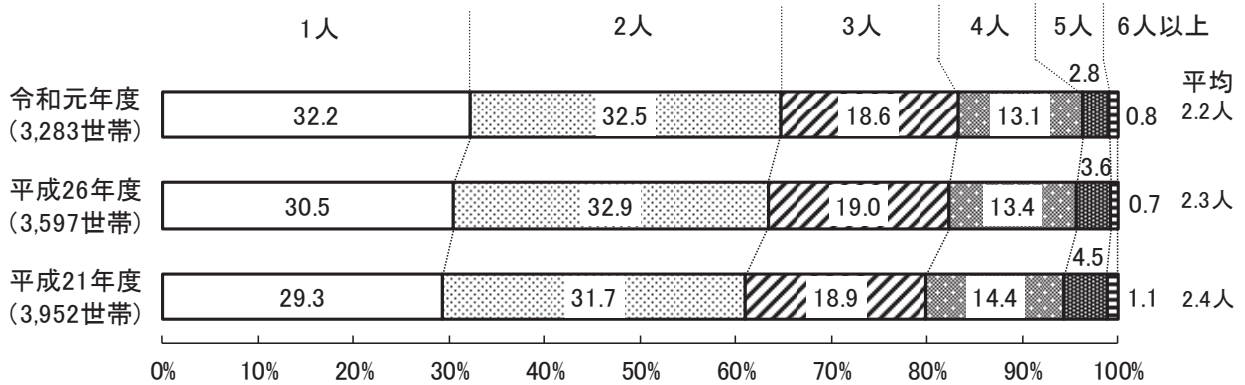
1 世帯人員・世帯構成

(1) 世帯人員

世帯人員は、「2人」の割合が 32.5%、「1人」が 32.2%となっている。

また、平均世帯人員は 2.2 人となっている。(図 I-2-1)

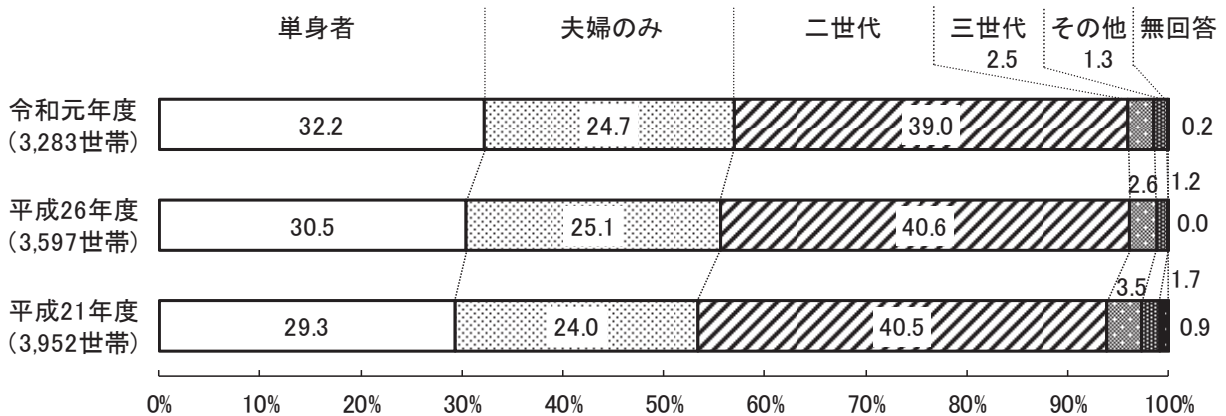
図 I-2-1 世帯人員



(2) 世帯構成 (世代別)

世帯構成 (世代別) をみると、「二世帯」の割合が 39.0%、「単身者」が 32.2%となっている。(図 I-2-2)

図 I-2-2 世帯構成 (世代別)

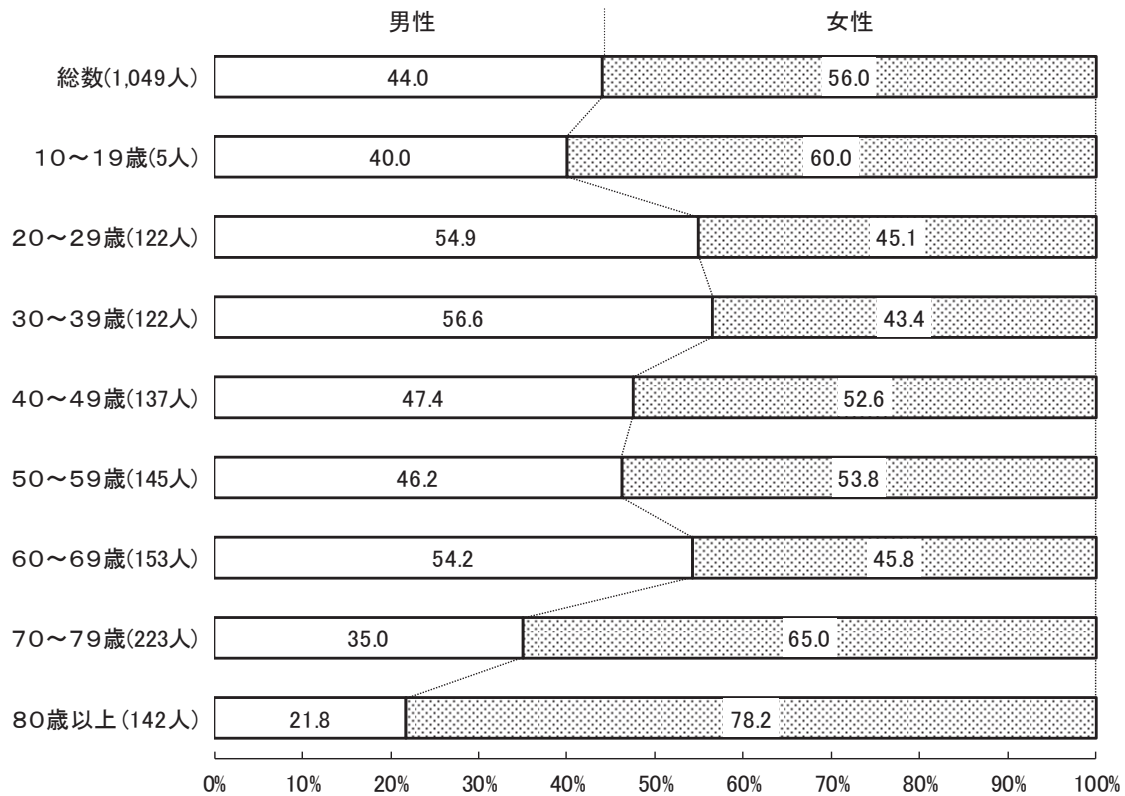


(3) 単独世帯一性・年齢階級別

集計対象 3,283 世帯のうち、単独世帯 1,049 世帯の世帯員の性別をみると、男性 44.0%、女性 56.0%となっている。

年齢階級別にみると、20代～30代及び60代では、「男性」の割合が5割を超えている(54.2%～56.6%)。80歳以上では、「女性」の割合が78.2%となっている。(図 I-2-3)

図 I-2-3 単独世帯一性・年齢階級別

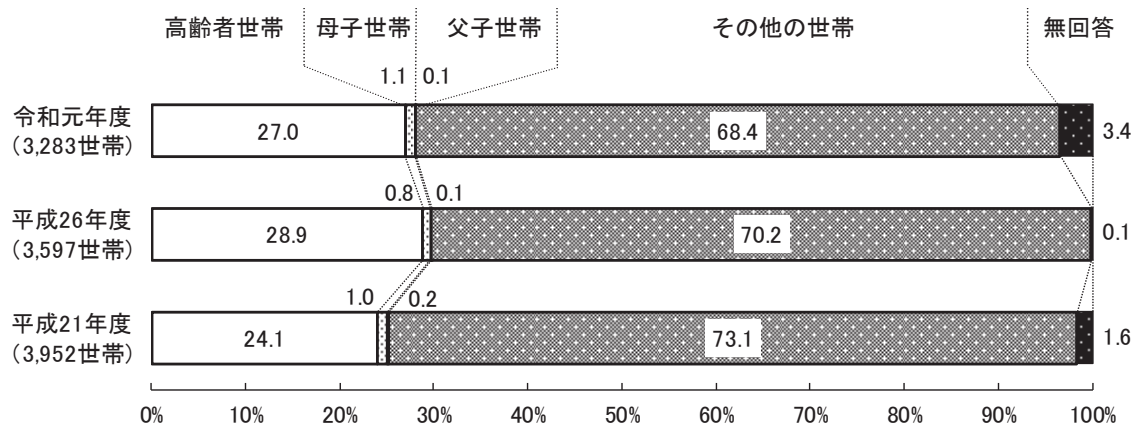


(4) 高齢・母子・父子世帯の状況

高齢・母子・父子世帯の状況をみると、高齢者世帯(※)の割合は27.0%となっている。

(図 I-2-4)

図 I-2-4 高齢・母子・父子世帯の状況



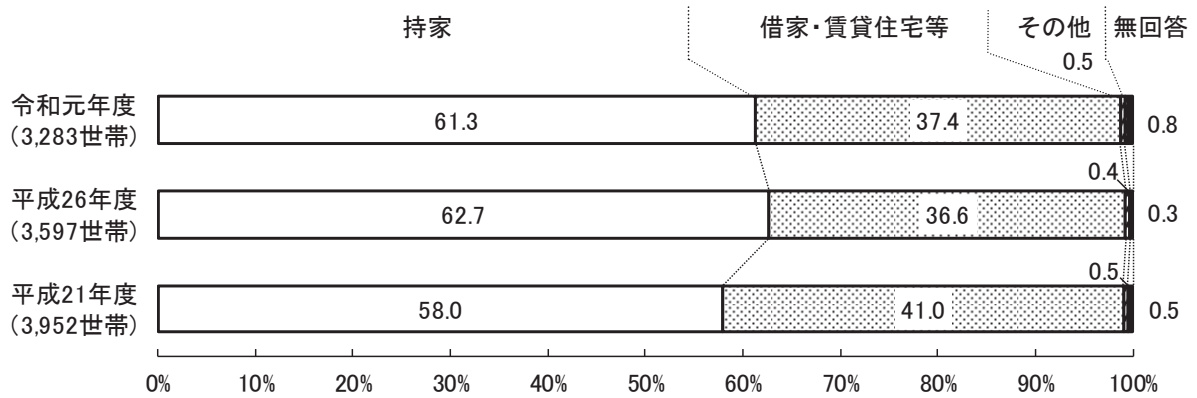
※ 高齢者世帯 本人及び世帯員が65歳以上の世帯。又は、これに18歳未満の者が加わった世帯。

2 住居の状況

(1) 住居の種類

住居の種類は、「持家」の割合が61.3%、「借家・賃貸住宅等」が37.4%となっている。(図 I-2-5)

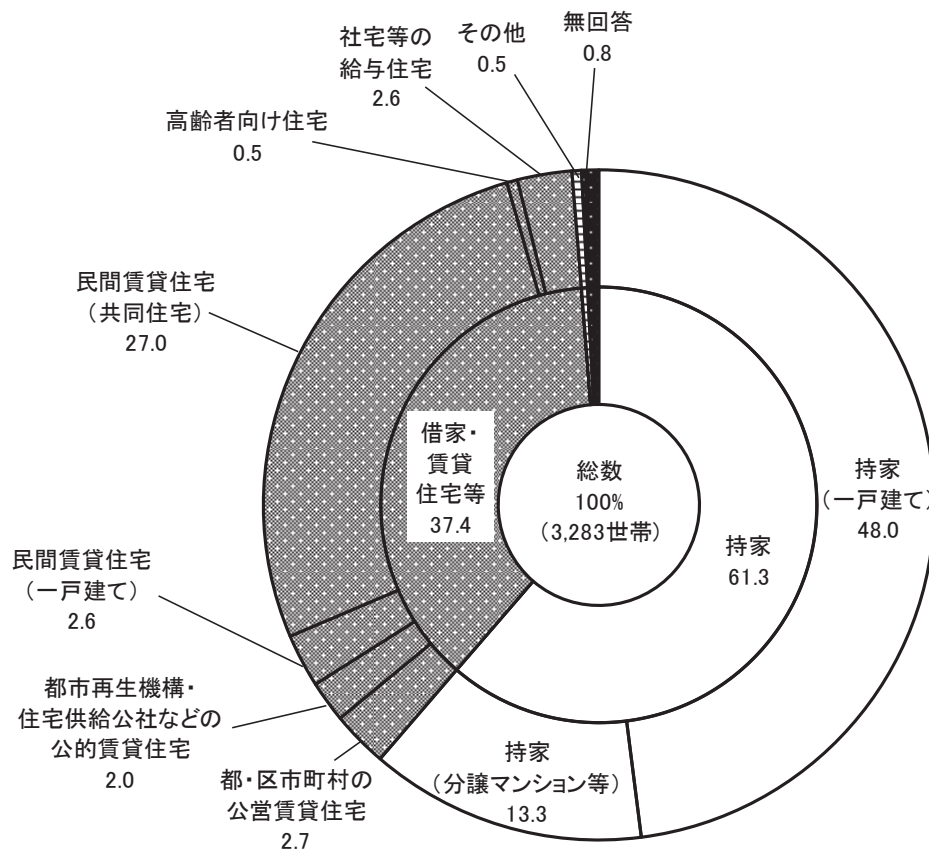
図 I-2-5 住居の種類



(2) 住居の種類－所有状況別

住居の種類を所有状況別にみると、「持家（一戸建て）」の割合が48.0%、「民間賃貸住宅（共同住宅）」が27.0%となっている。(図 I-2-6)

図 I-2-6 住居の種類－所有状況別



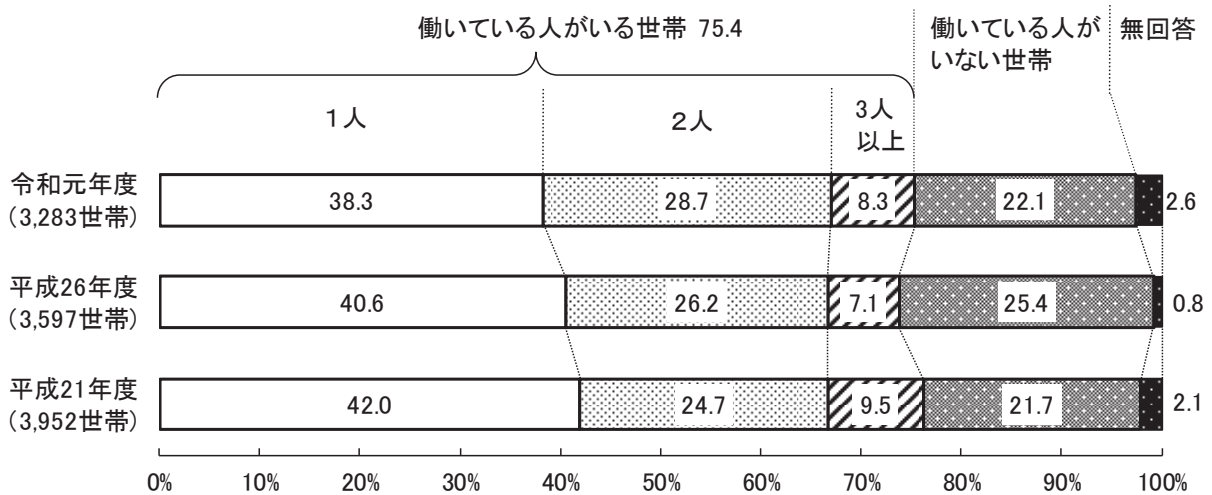
3 就業の状況

(1) 世帯における就業者の有無

世帯の就業状況をみると、働いている人が「1人」の世帯の割合が38.3%、「2人」の世帯が28.7%となっている。

「働いている人がいる世帯」の割合は75.4%、「働いていない世帯」は22.1%となっている。(図 I-2-7)

図 I-2-7 世帯における就業者の有無



(注) 回答別比率を合算した比率(75.4%)は、回答別世帯数を合算して求めているため、比率の内訳の合計とは一致しない。

(2) 夫婦の就業の状況－夫、妻の年齢階級別

夫婦（1,900組）の就業の状況を夫、妻の年齢階級別にみると、夫、妻とも、50代以下では、「夫婦とも就業」している世帯の割合が6割を超えている（63.4%～78.3%）。

平成26年度調査と比べて、「夫婦とも就業」している世帯の割合が8.8ポイント増加している。（表I-2-1、表I-2-2）

表I-2-1 夫婦の就業の状況－夫の年齢階級別

	総数	夫婦とも就業	夫のみ就業	妻のみ就業	夫婦とも非就業	無回答
総数	100.0 (1,900)	<u>51.5</u>	23.4	4.2	18.6	2.3
夫の年齢	30歳未満 (37)	<u>73.0</u>	27.0	-	-	-
	30～34歳 (91)	<u>78.0</u>	20.9	-	1.1	-
	35～39歳 (134)	<u>64.9</u>	31.3	-	-	3.7
	40～44歳 (183)	<u>68.9</u>	28.4	0.5	0.5	1.6
	45～49歳 (200)	<u>71.5</u>	25.5	1.5	-	1.5
	50～54歳 (207)	<u>78.3</u>	17.4	1.4	-	2.9
	55～59歳 (173)	<u>72.3</u>	25.4	1.2	0.6	0.6
	60～64歳 (142)	58.5	31.0	5.6	4.2	0.7
	65～69歳 (182)	39.0	28.6	11.5	17.6	3.3
	70～74歳 (182)	25.8	22.5	11.0	37.9	2.7
	75～79歳 (188)	13.8	18.6	8.5	55.3	3.7
	80～84歳 (122)	6.6	11.5	3.3	75.4	3.3
	85歳以上 (59)	5.1	8.5	3.4	79.7	3.4
平成26年度	100.0 (2,129)	<u>42.7</u>	30.1	3.4	23.0	0.8
平成21年度	100.0 (2,379)	41.7	32.8	3.5	20.2	1.8

表I-2-2 夫婦の就業の状況－妻の年齢階級別

	総数	夫婦とも就業	夫のみ就業	妻のみ就業	夫婦とも非就業	無回答
総数	100.0 (1,900)	<u>51.5</u>	23.4	4.2	18.6	2.3
妻の年齢	30歳未満 (57)	<u>77.2</u>	22.8	-	-	-
	30～34歳 (102)	<u>72.5</u>	25.5	-	-	2.0
	35～39歳 (153)	<u>63.4</u>	33.3	-	0.7	2.6
	40～44歳 (195)	<u>73.3</u>	24.1	-	1.0	1.5
	45～49歳 (218)	<u>73.9</u>	21.6	2.3	-	2.3
	50～54歳 (221)	<u>73.3</u>	22.2	2.3	1.4	0.9
	55～59歳 (180)	<u>65.6</u>	26.7	5.0	1.7	1.1
	60～64歳 (146)	48.6	26.0	11.6	11.6	2.1
	65～69歳 (160)	27.5	30.0	11.9	27.5	3.1
	70～74歳 (204)	20.6	20.6	8.3	45.1	5.4
	75～79歳 (161)	6.8	16.8	3.1	70.8	2.5
	80～84歳 (74)	9.5	9.5	4.1	75.7	1.4
	85歳以上 (20)	-	5.0	-	95.0	-
平成26年度	100.0 (2,129)	<u>42.7</u>	30.1	3.4	23.0	0.8
平成21年度	100.0 (2,379)	41.7	32.8	3.5	20.2	1.8

4 世帯収入の状況

(1) 主な世帯収入の種類

主な世帯収入の種類は、「賃金・給料」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「年金・恩給」が 25.6%となっている。(表 I-2-3)

表 I-2-3 主な世帯収入の種類

(単位: %)

	総数	賃金・給料	事業所得	利家賃・配地代・	仕送り	年金・恩給	生活保護	雇用保険給付金・	その他の社会	その他の収入	無回答
令和元年度 (3,283世帯)	100.0	59.2	5.8	2.7	0.8	25.6	3.1	0.2	0.6	2.0	
平成26年度 (3,597世帯)	100.0	54.4	7.0	2.9	1.0	29.5	2.8	0.2	0.9	1.3	

(2) 世帯の年間収入

世帯の年間収入(平成30年分)は、「200~300万円未満」、「300~400万円未満」の割合がいずれも12.1%となっている。(表 I-2-4)

表 I-2-4 世帯の年間収入

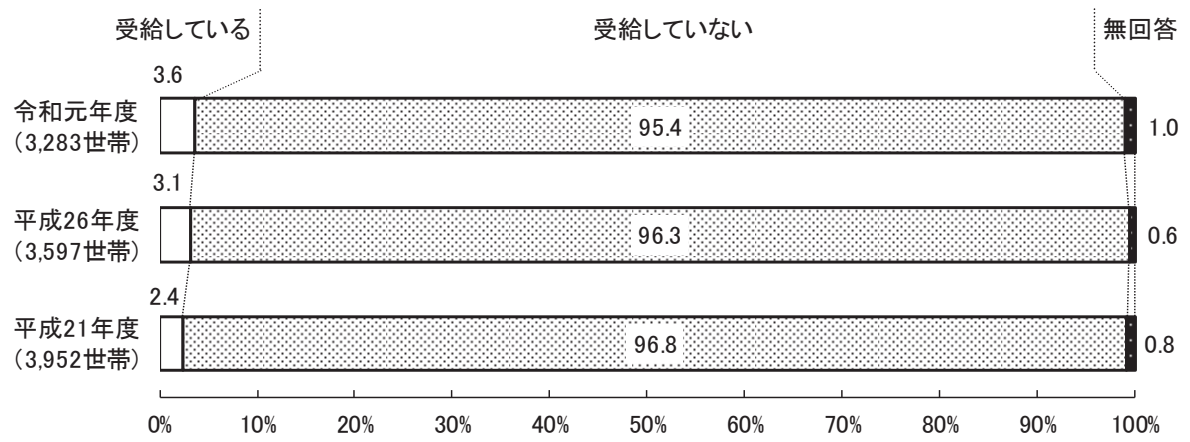
(単位: %)

	総数	100万円未満	100~200万円未満	200~300万円未満	300~400万円未満	400~500万円未満	500~600万円未満	600~700万円未満	700~800万円未満	800~900万円未満	900~1,000万円未満	1,000~1,100万円未満	1,100~1,200万円未満	1,200~1,300万円未満	1,300~1,400万円未満	1,400~1,500万円未満	1,500~2,000万円未満	2,000万円以上	無回答
令和元年度 (3,283世帯)	100.0	4.6	10.8	12.1	12.1	7.9	8.0	6.6	6.4	5.3	4.4	4.1	2.6	1.8	1.5	1.3	2.8	1.7	6.0
平成26年度 (3,597世帯)	100.0	4.9	12.5	14.7	13.7	9.6	8.7	6.0	5.5	4.1	4.1	3.6	1.2	1.1	0.8	0.9	2.1	1.6	4.9
平成21年度 (3,952世帯)	100.0	4.8	12.4	14.2	13.3	9.7	7.9	5.6	6.1	4.0	4.2	3.5	1.6	1.5	0.9	1.2	1.9	1.7	5.4

(3) 生活保護受給世帯の状況

生活保護受給の有無をみると、「受給している」世帯の割合が3.6%となっている。(図 I-2-8)

図 I-2-8 生活保護受給世帯の状況

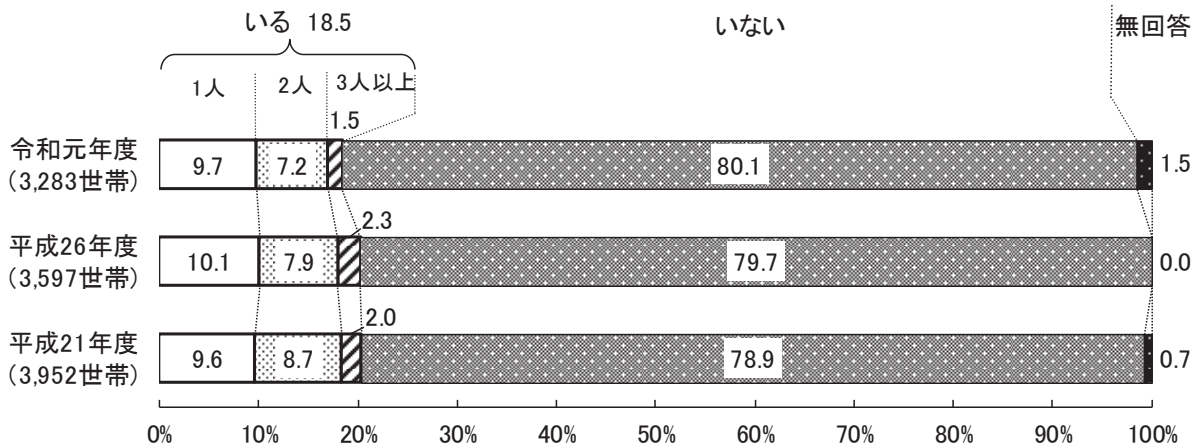


5 子供のいる世帯の状況

(1) 18歳未満の子供のいる世帯

18歳未満の子供が「いる」世帯の割合は18.5%、「いない」世帯は80.1%となっている。(図I-2-9)

図I-2-9 18歳未満の子供がいる世帯

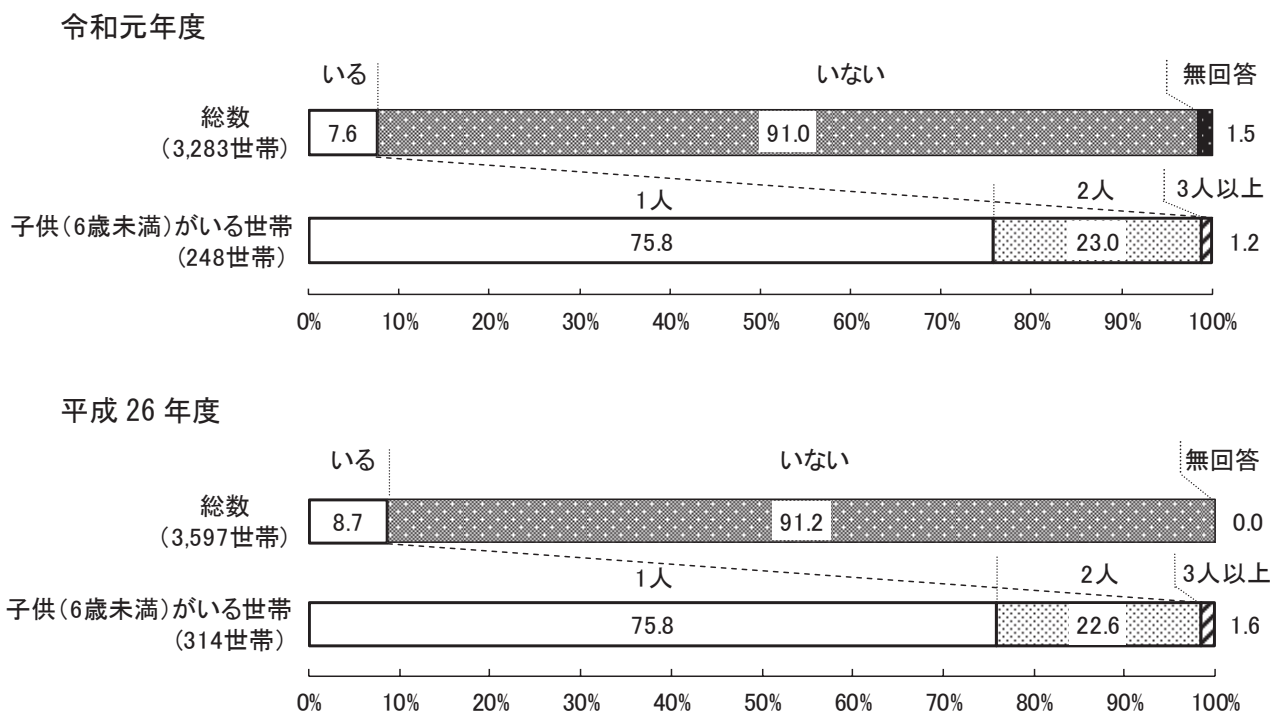


(注) 回答別比率を合算した比率(18.5%)は、回答別世帯数を合算して求めているため、比率の内訳の合計とは一致しない。

(2) 6歳未満の子供のいる世帯

6歳未満の子供が「いる」世帯の割合は7.6%となっている。(図I-2-10)

図I-2-10 6歳未満の子供がいる世帯と人数



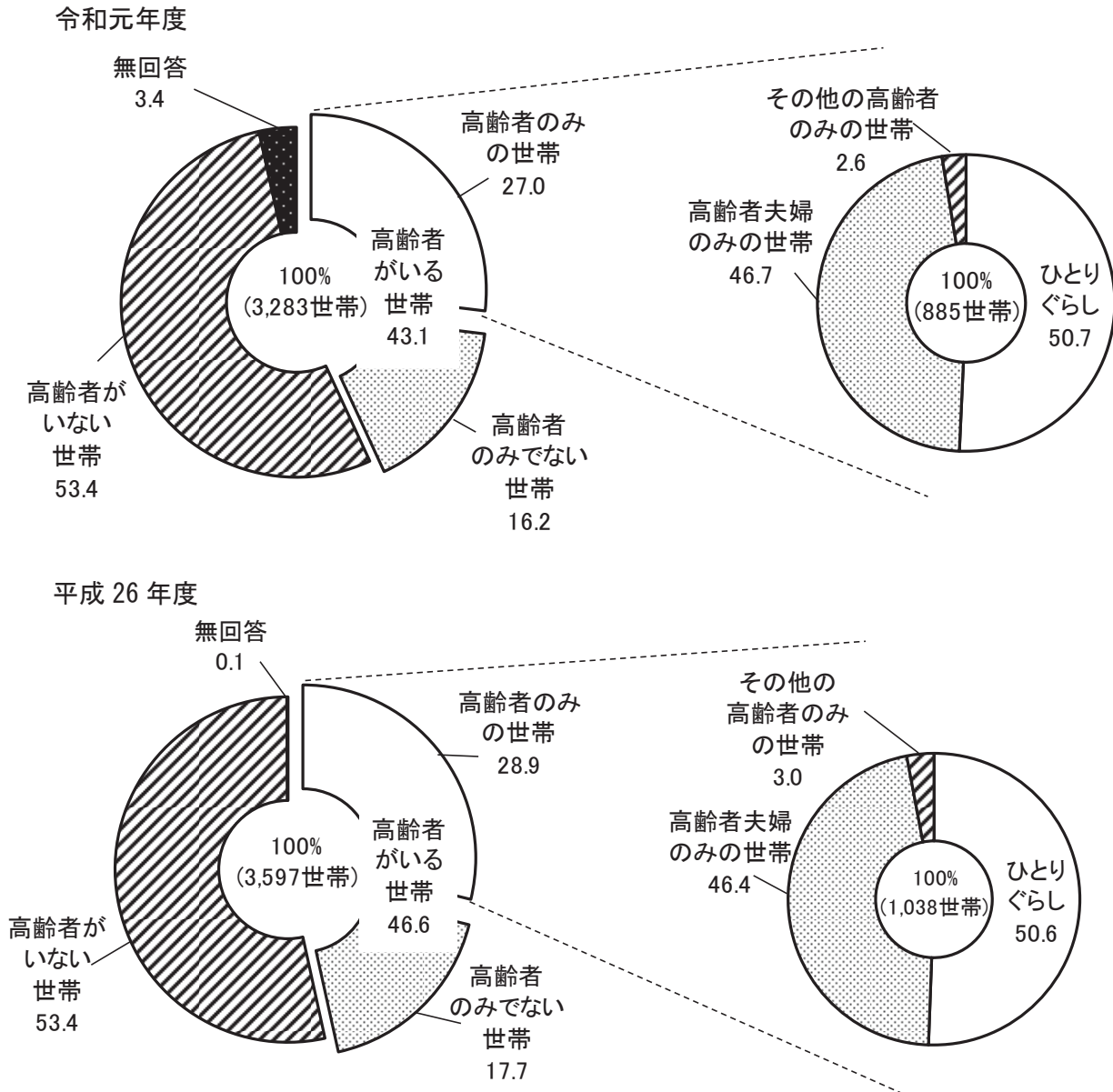
6 高齢者のいる世帯の状況

(1) 65歳以上の高齢者のいる世帯

65歳以上の「高齢者がいる世帯」の割合は43.1%で、「高齢者のみの世帯」は27.0%となっている。

また、高齢者のみの世帯（885世帯）のうち、「ひとりぐらし」の割合は、50.7%となっている。（図 I-2-11）

図 I-2-11 65歳以上の高齢者のいる世帯



(2) 高齢者世帯の主な世帯収入の種類—世帯類型(65歳以上の高齢者がいる世帯)別

高齢者世帯の主な世帯収入の種類をみると、65歳以上の高齢者のみの世帯では、「年金・恩給」の割合が67.3%と最も高くなっている。(表I-2-5)

表I-2-5 高齢者世帯の主な世帯収入の種類—世帯類型(65歳以上の高齢者がいる世帯)別

	総数	賃金・給料	事業所得	利子・配当	家賃・地代	仕送り	年金・恩給	生活保護	給付金・雇用保険	その他の社会保険	その他の収入	無回答
総数	100.0 (3,283)	59.2	5.8	2.7	0.8	25.6	3.1	0.2	0.6	2.0		
65歳以上の高齢者のみの世帯	100.0 (885)	14.1	4.9	4.7	0.3	<u>67.3</u>	6.3	-	0.3	1.9		
ひとりぐらし	100.0 (449)	12.7	3.3	2.7	0.7	66.6	11.4	-	0.4	2.2		
高齢者夫婦のみの世帯	100.0 (413)	15.0	6.8	7.0	-	68.3	1.0	-	0.2	1.7		
その他の高齢者のみの世帯	100.0 (23)	26.1	-	4.3	-	65.2	4.3	-	-	-		
65歳以上の高齢者がいる世帯	100.0 (531)	43.5	9.4	6.6	0.4	37.3	1.1	-	0.6	1.1		
65歳以上の高齢者がいない世帯	100.0 (1,754)	85.9	5.2	0.6	1.2	1.7	2.2	0.5	0.8	2.0		

(3) 高齢者世帯の年間収入—世帯類型(65歳以上の高齢者がいる世帯)別

高齢者世帯の年間収入(平成30年)をみると、65歳以上の高齢者のみの世帯では、「100～200万円未満」の割合が26.4%となっている。(表I-2-6)

表I-2-6 高齢者世帯の年間収入—世帯類型(65歳以上の高齢者がいる世帯)別

	総数	100万円未満	100万円～199万円未満	200万円～299万円未満	300万円～399万円未満	400万円～499万円未満	500万円～599万円未満	600万円～699万円未満	700万円～799万円未満	800万円～899万円未満	900万円～999万円未満	100万円未満	100万円～199万円未満	100万円～199万円未満	100万円～199万円未満	100万円～199万円未満	100万円～199万円未満	100万円～199万円未満	100万円～199万円未満	200万円以上	無回答
総数	100.0 (3,283)	4.6	10.8	12.1	12.1	7.9	8.0	6.6	6.4	5.3	4.4	4.1	2.6	1.8	1.5	1.3	2.8	1.7	6.0		
65歳以上の高齢者のみの世帯	100.0 (885)	8.7	<u>26.4</u>	23.2	15.6	6.9	3.8	2.1	1.4	1.8	1.1	1.2	0.6	-	0.1	-	0.6	0.5	6.0		
ひとり暮らし	100.0 (449)	15.1	39.6	22.0	9.4	3.3	2.0	0.7	0.4	0.7	-	-	0.2	-	-	-	-	0.2	6.2		
高齢者夫婦のみの世帯	100.0 (413)	1.9	12.6	24.2	22.3	10.4	6.1	3.9	2.4	2.9	2.4	2.4	1.0	-	0.2	-	1.0	0.7	5.6		
その他の高齢者のみの世帯	100.0 (23)	4.3	17.4	26.1	17.4	13.0	-	-	-	4.3	-	4.3	-	-	-	-	4.3	-	8.7		
65歳以上の高齢者がいる世帯	100.0 (531)	1.3	6.4	10.9	14.1	8.9	10.0	6.8	9.4	4.1	5.3	4.9	2.4	1.7	1.7	0.8	2.1	1.7	7.5		
65歳以上の高齢者がいない世帯	100.0 (1,754)	3.6	4.8	7.4	9.7	8.1	9.5	8.8	8.0	7.2	5.8	5.2	3.6	2.7	2.0	2.1	4.1	2.3	5.0		

(4) 年金・恩給受給の有無－世帯類型（65歳以上の高齢者がいる世帯）別

年金・恩給受給の有無をみると、65歳以上の高齢者のみの世帯では、「年金・恩給を受給している」世帯の割合が86.2%となっている。（表I-2-7）

表I-2-7 年金・恩給受給の有無－世帯類型（65歳以上の高齢者がいる世帯）

	総数	年金等を受給している世帯	年金等を受給していない世帯	無回答
総数	100.0 (3,283)	40.3	58.7	1.0
65歳以上の高齢者のみの世帯	100.0 (885)	<u>86.2</u>	12.8	1.0
ひとりぐらし	100.0 (449)	82.6	16.3	1.1
高齢者夫婦のみの世帯	100.0 (413)	90.1	9.0	1.0
その他の高齢者のみの世帯	100.0 (23)	87.0	13.0	-
65歳以上の高齢者がいる世帯	100.0 (531)	83.1	16.6	0.4
65歳以上の高齢者がいない世帯	100.0 (1,754)	5.1	94.0	1.0